株式会社 ハーネス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ころね八軒

運営規程

(事業の目的)

第1条 この規程は、株式会社ハーネスが開設する定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ころね八軒（以下「事業所」という。）が行う地域密着型サービスの定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業（以下「事業」という。）の適正な運営を確保するため、人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の訪問介護員等が、要介護状態にある利用者に対し、適正なサービスを提供することを目的とする。

(定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス運営の方針)

第2条 事業の実施に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとする。

- 一 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が尊厳を保持し、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、定期的な巡回又は随時通報によりその者の居宅を訪問し、入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上の緊急時の対応その他、安心してその居宅において生活を送ることができるようにするための援助を行い、その療養生活を支援し、心身機能の維持回復を目指すものとする。
- 二 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健、医療、福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(事業所の名称等)

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- 一 名称 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ころね八軒
- 二 所在地 札幌市西区八軒5条西10丁目1-24（ココロホーム八軒1階）

(従業者の職種、員数及び職務内容)

第4条 事業所に勤務する職種、及び職務内容は次のとおりとする。

- 一 管理者 1名（兼務）
管理者は事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う。
- 二 オペレーターを行なう職員 10名（兼務）
利用者、家族からの通報を随時受け付け、適切に対応
利用者またはその家族に対して、適切な相談及び助言

三 計画作成責任者 1名（兼務）

定期巡回・随時対応型訪問介護看護計画の作成および交付
サービス提供の日時等の決定

サービスの利用の申し込みに係る調整、サービス内容の管理

四 定期巡回サービスを行う訪問介護員 11名（兼務）

居宅サービス計画に沿った定期的な巡回

五 随時訪問サービスを行う訪問介護員 11名（兼務）

オペレーターからの要請を受けての利用者宅の訪問

※従業者の配置人数については、関係法令等に従い、最低認可基準以上の人数を配置するものとする。

※必要に応じて定期巡回サービス、随時対応サービス及びオペレーター業務の一部、又は訪問看護サービスを連携する訪問介護事業所及び訪問看護事業者に委託する。

※午後6時から午前8時までの間、オペレーター業務を併設訪問介護事業所の職員が行うことがある。

（教育体制）

第5条 新任従業者の教育体制は次のとおりとする

- 一 訪問介護員の教育 事業所管理者は、新任の訪問介護員に対して社内の規定やルールを教育する
- 二 管理者は、新任の訪問介護員に対してマニュアル等を利用してマナーやルールを含む訪問介護サービスの実施方法を教育する

（情報の共有）

第6条 管理者、計画作成責任者、オペレーター及び訪問介護員の資質向上及び介護サービス情報の共有のために適宜事業所において会議を行う

（営業日及び営業時間）

第7条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

- 一 営業日 365日とする。
- 二 営業時間 24時間
- 三 連絡体制 電話等により、24時間看護師との連絡が可能な体制をとる。

（内容及び利用料等）

第8条 利用料等については、重要事項説明書に定めるとおりとする。

費用の支払を受ける場合には、利用者またはその家族に対して事前に文章で説明をした上で、支払いに同意する旨の文章に署名を受けることとする。

(緊急時等における対応方法)

第9条

- 1 訪問介護員等は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを実施中に、利用者の病状に急変その他緊急事態が生じたときは、速やかに主治の医師に連絡する等の措置を講じるとともに、管理者に報告しなければならない。また、主治医への連絡が困難な場合は、緊急搬送等の必要な措置を講じるものとする。
- 2 定期巡回・随時対応型訪問介護サービスの提供により事故が発生した場合は、利用者の所在する市町村、利用者の家族、利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡するとともに、必要な措置を講じるものとする。

(苦情処理)

第10条 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの提供に係る利用者からの苦情に迅速かつ適切に対応するために必要な措置を講じるものとする。

(通常の実業の実施地域)

第11条 通常の実業の実施地域は、札幌市内西区の区域とする。

(個人情報の保護)

第12条 事業所は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が作成した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」を遵守し適切な取り扱いに努めるものとする。

- 2 事業者が得た利用者の個人情報については、事業者での介護サービスの提供以外の目的では原則的に利用しないものとし、外部への情報提供については必要に応じて利用者又はその代理人の了解を得るものとする。
- 3 個人情報の開示または提供については利用者本人からの申請に基づいて、利用者本人への提供あるいは開示を原則とする。

ただし、次の場合は利用者本人であっても提供あるいは開示しないことがある。

1. 本人が合理的判断をできない状態にある場合
2. 本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
3. 当事業所の業務の適正な実施に著しい支障をおよぼすおそれがある場合
4. 利用者への介護情報の提供が、当該介護機関の介護従業者を除く第三者の不利となると考えられる場合
5. 開示することが法令に違反する場合

提供する介護情報の範囲については、介護記録、介護サービス提供にかかる計画、提供したサービスの内容の記録。

ただし、第三者が作成した、又は第三者から得た情報および介護にともなう教育・研究に関する情報については、提供あるいは開示する介護情報の範囲に含まないものとする。

(その他運営に関する重要事項)

第13条 事業所は、従業員の質的向上を図るための研修の機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。

一 採用時研修 採用後1カ月以内

二 継続研修 年2回以上

2 従業員は、職務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。

3 従業員であった者に、職務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業員でなくなった後においても、これらの秘密を保持すべき旨を、従業員との雇用契約の内容とする。

4 この規程に定めるほか、運営に必要な事項は、株式会社 ハーネス 代表取締役 村林寛昭と事業所の管理者の協議に基づいて定めるものとする。

附 則

この規程は、令和2年10月1日から施行する。

改定、令和3年8月1日から施行する。

改定、令和4年8月1日から施行する。

改定、令和5年7月16日から施行する。

改定、令和5年8月16日から施行する。

改定、令和6年12月16日から施行する。